

平成19年度

# 6 学年

# 国語科 授業計画

広島市立 石内小学校

## 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

## 評価の観点

- ・国語に対する関心をもち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。
- ・目的や意図に応じ、考えた事や伝えたいことなどを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする。
- ・目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章を書く。
- ・目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。
- ・音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語について基礎的な事項について正確に理解している。書写では、文字の形、大きさ、配列、毛筆では、点画の筆づかい、文字の組立て方、字配りなどを理解して文字を正しく書く。

## 評価の方法

学習態度 発表 音読 情報収集 作品 ノート テスト

## 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	風切るつばさ 詩 伝え合おう、 わたしの意見 イースター島にはなぜ 森林がないのか ヒロシマのうた ニュース番組を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心情や情景を想像し、表現を味わいながら、朗読の工夫をする。</li> <li>・自分の考えや意図が伝わる工夫をして話したり、話し手の意図を考えながら聞いたりする。</li> <li>・文章の構成を考えて、書かれている内容を正しく読み取る。</li> <li>・時間の流れに注意して物語の流れをとらえ、最も強く語りかけてきたことを自分の言葉でまとめる。</li> <li>・ニュース番組の構成を考え、役割に応じた話し方を工夫して話したり、話し手の工夫に注意しながら聞いたりする。</li> </ul>
	毛筆(湖・成長・ふれあい)	
後期	宮沢賢治	・宮沢賢治の生涯について読み取るとともに、作家と作品のかかわりについて自分の考えをまとめて話し合う。
	言葉の意味を追って	・文章の構成に注意して書かれていることを読み取り、言葉への関心を深める。
	「わたしの意見」を 書こう	・日ごろの生活の言葉を見直して問題点を見つけ、書く事柄を整理し効果的な組み立てで文章を書く。
	百年前の未来予測	・文章の内容から筆者の考えを読み取り、「未来」のについての考えを明確にする。
	海のいのち	・人物の生き方を考えながら物語を読み、最も強く語りかけてきたことを紹介し合う。
	「未来へのメッセージ」 を書こう	・今までに学習した表現方法を生かして思い出や将来への願いをまとめることで、主体的に学習する力を身につける。
毛筆(白い雲・世界平和・希望・伝統を守る・未来の夢)		